3 ナビゲーション（登録・設定）

登録をする……………………………………… 3-2
場所の登録と編集 …………………………………3-2
ルートの登録と編集 ……………………………… 3-12
軌跡の登録と編集 ………………………………… 3-14
回避エリアの登録と編集 ………………………… 3-17
登録地やルートを一括で消去する ……………… 3-21
登録情報の移し替えをする ……………………… 3-22
ナビ詳細機能を設定する………………………… 3-24
登録地を編集・消去する………………………… 3-26
地図表示を設定する ……………………………… 3-27
施設アイコンを表示する／消す ………………… 3-28
ルートガイドの設定をする ……………………… 3-29
VICSの設定をする……………………………… 3-30
セーフティガイドを設定する …………………… 3-31
あいさつ・安全運転音声を設定する…………… 3-38
その他のナビ設定をする ………………………… 3-39
登録情報を消去する ……………………………… 3-43
目的地の履歴を消去する ………………………… 3-44
ナビの設定を初期状態にする …………………… 3-45

登録をする

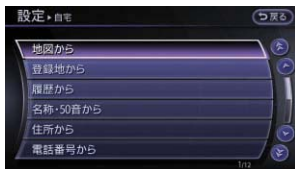
場所の登録と編集

自宅や場所を登録しておくと、簡単に目的地として設定できるようになります。

自宅を登録する

3 登録地の編集・消去

4 自宅（未登録）

5 場所を検索する

6 位置に⊕を合わせ、決定

メッセージが表示され、自宅が登録されます。

知識

- 自宅が未登録の場合には、目的地→自宅へ帰るからでも同様に登録ができます。
- 場所を探す方法は、目的地または経由地を探す方法と同様です。

場所を探す・・・p.2-23

- すでに自宅が登録されている場合は、自宅を選ぶと編集をすることができます。

自宅または登録地を編集する・・・p.3-6

場所を登録する

よく行く場所や好みの場所を登録しておくと、簡単に目的地に設定できます。
登録地は最大300件まで登録することができます。

■ 現在地を登録する

現在地が表示されていないときは、現在地を押してください。

メッセージが表示され、現在地が登録されます。

■ 地図を動かして登録する

1 場所に⊕を合わせ、決定

メッセージが表示され、カーソル(⊕)の場所が登録されます。

知識

- 場所は登録した順にリストに登録されます。

さあ、はじめましょう!
ナビ(目的地・ルートガイド)
ナビ(登録・設定)
オーディオ／ビジュアル
後席操作★
電話・データ通信
情報を見る
詳細機能の設定
ナビ連動機能★
音声操作
地図更新
付録さくいん

■ 場所を探して登録する

❶

❷ ナビゲーション

❸ 登録地の編集・消去

❹ 登録地

❺ 新規登録

❻ 場所を検索する

❼ 決定

メッセージが表示され、探した場所が登録されます。

知識

- 目的地 → 登録地から → 登録／編集 → 新規登録 からでも同様に登録ができます。
- 場所を探す方法は、目的地または経由地を探す方法と同様です。

場所を探す・・・p.2-23

- 位置の確認をするとき、地図を動かしカーソル（⊕）を合わせることで、位置の修正を行うことができます。
- 検索した場所の位置を修正していない場合、施設などの場所は電話番号などの情報も自動的に登録される場合があります。
- すでに場所が登録されている場合は、登録した場所を選ぶと編集をすることができます。

自宅または登録地を編集する・・・p.3-6

登録地の並べ替え

登録地リストは並べ替えることができます。

❶

❷ ナビゲーション

❸ 登録地の編集・消去

❹ 登録地

❺ 並べ替え

❻ 順序を選ぶ

選んだ順序に登録地が並び替わります。

以下の順序で並べ替えることができます。

登録順	登録地の番号順に並べ替えます。
読み順	登録地に設定されている読みの順番に並べ替えます。
アイコン順	アイコンごとに並べ替えます。
グループ指定	グループリストから、先頭にしたいグループを選びます。

知識

- 登録地から から場所を検索するときも、登録地リストを並べ替えることができます。
- 読みなどが設定されていない登録地は、設定されている登録地のあとの順番に表示されます。

自宅または登録地を編集する

登録した自宅や場所は、名前の変更や電話番号の入力などの編集をすることができます。

3 登録地の編集・消去

以下の項目を選んで設定することができます。

編集	地図表示 地図に登録地を表示する・・・p.3-7 名称 登録地の名称を変更する・・・p.3-7 ヨミ 名称のヨミを入力する・・・p.3-7 アイコン 登録地アイコンを変更する・・・p.3-8 アラーム音 アラーム音を設定する・・・p.3-8 アラーム方向 アラーム音を鳴らす方向を設定する・・・p.3-8 アラーム距離 アラーム音を鳴らす距離を設定する・・・p.3-9 電話番号 電話番号を入力する・・・p.3-9 グループ 登録地をグループ分けする・・・p.3-10 登録番号 登録番号を変更する・・・p.3-10
位置を修正	地図を動かして、登録した場所の位置を修正します。
消去	登録した場所を削除します。
終了	変更した内容を決定して、編集を終了します。

知識

- 名称、ヨミ、グループ、登録番号は自宅を選んだ場合、表示されません。
- 自宅を編集する場合は、登録地を選ぶ手順は不要です。

■ 地図に登録地を表示する

地図画面上に登録地アイコンを表示したり、消すことができます。

❶ 編集　❷

ON が点灯し、設定されます。

ON（点灯）	自宅、登録地のアイコンが地図上に表示されます。
ON（消灯）	自宅、登録地のアイコンは地図上に表示されません。

■ 登録地の名称を変更する

登録した施設などの名称を変更することができます。登録地 を選んだときのみ設定できます。

❶ 編集　❷ 名称　❸ 名称を入力して、終了

■ 名称のヨミを入力する

登録した場所の名称のヨミを入力することができます。登録地 を選んだときのみ設定できます。ヨミは、音声操作で登録地を呼び出すときに使います。

❶ 編集　❷ ヨミ　❸ ヨミを入力して、終了

■ 登録地アイコンを変更する

地図画面上の登録地アイコンを変更することができます。

1

2

3 アイコンを選ぶ

登録地のアイコンが変更され、前の画面に戻ります。

■ アラーム音を設定する

登録地に近づいたときにアラーム音を鳴らす／鳴らさないを設定できます。

1

2

3 アラーム音を選ぶ

アラーム音が設定されます。

■ アラーム音を鳴らす方向を設定する

どの方向から登録地に近づいたときにアラーム音が鳴るかを設定します。

1 編集

2

3 鳴る方向を調整する

決定 を選ぶと、アラーム音の鳴る方向が設定され、前の画面に戻ります。

知識

- アラーム方向を未指定に設定しているときは、どの方向から近づいてもアラーム音が鳴ります。
- アラーム方向が指定済に設定されているときに選ぶと、アラーム方向の指定が解除されます。

■ アラーム音を鳴らす距離を設定する

どのくらい登録地に近づいたらアラーム音が鳴るかを設定します。

1 編集

2 アラーム距離

3 鳴る距離を調整する

が点灯し、アラーム音の鳴る距離が設定されます。

■ 電話番号を入力する

登録した場所の電話番号を入力することができます。

1 編集

2 電話番号

3 番号を入力して、決定

知識

- 自宅や登録地に電話番号を入力した場合、場所を探すときに地図データに電話番号が収録されていなくても 電話番号から でも場所を検索することができます。

■ 登録地をグループ分けする

登録した場所をグループ分けすることで、登録地リストの並び替えに利用することができます。(登録地)を選んだときのみ、設定できます。

❸ グループを選ぶ

ON が点灯し、グループが設定されます。

■ 登録番号を変更する

場所を登録した番号を選択した場所の番号と入れ替えることができます。(登録地)を選んだときのみ、設定できます。

❶ (編集)

❷ (登録番号)

❸ 登録地を選ぶ

登録番号が入れ替わります。

登録地を消去する

登録地を消すには、地図から消す方法と登録地リストから選んで消す方法があります。

知識

- 一度消去した登録地は復帰することができません。十分に確認してから消去してください。

■ 地図を動かして登録地を消去する

❶ 登録地に⊕を合わせ、決定

❷ 消去

❸

メッセージが表示され、選んだ登録地が消去されます。

■ 登録地リストから消去する

❶

❷ ナビゲーション

❸ 登録地の編集・消去

❹ 自宅／登録地

❺ 登録地を選ぶ

❻

❼ はい

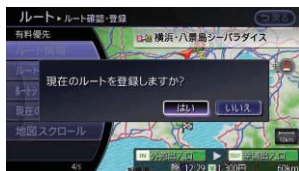
メッセージが表示され、選んだ登録地が消去されます。

ルートの登録と編集

設定されている現在のルートを登録することができます。またルートは編集することもできます。ルートは最大5つまで登録することができます。

知識

- 車種により、登録したルートをインテリジェントキーごとに呼び出すことができます。

ルートを登録する

メッセージが表示され、現在のルートが登録されます。

知識

- 登録できるルートは経由地を設定したルートです。目的地のみのルートは登録することができません。
- 登録したルートの名称は、設定したルートの目的地の名称になります。
- すでに5つ登録されている場合は、ルートを登録することができません。登録されているルートを消去し、登録件数を5件未満にしてから、再度ルートを登録してください。
- 設定 → ナビゲーション → 登録地の編集・消去 → 登録ルート → 現在のルートを登録 からも登録することができます。

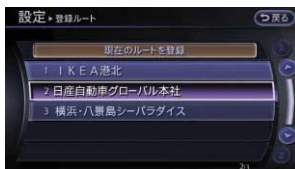
登録したルートを編集する

1

2 ナビゲーション

3 登録地の編集・消去

4 登録ルート

5 ルートを選ぶ

6 項目を選ぶ

以下の項目を選んで編集することができます。

名称変更	登録したルートの名称を変更することができます。
現在ルートに入替	現在のルートを登録ルートに入れ替えます。
消去	登録しているルートを消去します。
終了	編集内容を決定し、前の画面に戻ります。

知識

- 現在のルートを登録 を選ぶと、現在設定しているルートを登録できます。

  ルートを登録する・・・p.3-12
- ルート情報が2ページ以上ある場合は、画面をスクロールできます。
- 右側の編集項目操作中にルート情報画面をスクロールさせたいときは、左側のルート情報画面を選択してからスクロールさせてください。
- 入れ替えをしたり、一度消去した登録ルートは復帰することができません。十分に確認してから入れ替えや消去をしてください。

軌跡の登録と編集

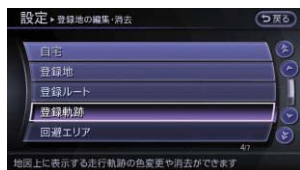
走行した軌跡を登録して、地図画面上に表示することができます。また登録した軌跡は編集をすることもできます。軌跡は最大５つまで登録することができます。

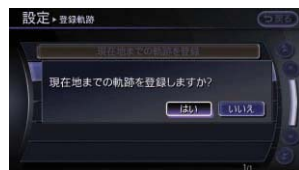
知識

- 車種により、登録した軌跡をインテリジェントキーごとに呼び出すことができます。

軌跡を登録する

3 登録地の編集・消去

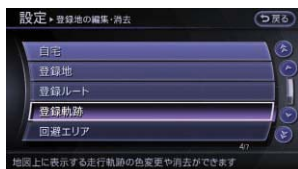
4 登録軌跡

5 現在地までの軌跡を登録

6 はい

現在地までの軌跡が登録されます。

知識

- 登録した軌跡の名称は、登録したときの自車マークのある位置の地名になります。
- すでに5つ登録されている場合は、軌跡を登録することができません。登録されている軌跡を消去し、登録件数を5件未満にしてから、再度軌跡の登録をしてください。
- すでに登録されている軌跡を選ぶと、編集を行うことができます。

軌跡を編集する・・・p.3-15

軌跡を編集する

❶
❷ （ナビゲーション）
❸ （登録地の編集・消去）
❹ （登録軌跡）
❺ 軌跡を選ぶ
❻ 項目を選ぶ
以下の項目を選んで編集することができます。

（軌跡確認）	地図を動かして、登録してある軌跡の位置を確認することができます。
（名称変更）	登録した軌跡の名称を変更することができます。
（現在の軌跡に入替）	現在の軌跡を登録してある軌跡と入れ替えます。
（消去）	登録している軌跡を消去します。
（終了）	編集内容を決定し、前の画面に戻ります。

知識

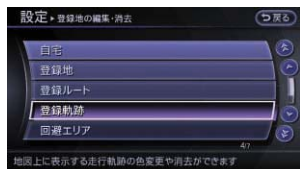
- （現在地までの軌跡）の ● ON 表示を点灯させた場合は、（軌跡確認）、（消去）、（終了）のみ選ぶことができます。
- 軌跡を編集すると、自動的に ● ON が点灯します。軌跡を地図上に表示しない場合は、再度選んで ● ON を消灯させてください。
- ● ON が点灯しているときに項目を選んでも、● ON が消灯するだけで、軌跡の編集画面には切り替わりません。
- （軌跡確認）を選ばなくても、右側の画面をタッチすると地図画面が表示され、軌跡の位置を確認することができます。
- 入れ替えをしたり、一度消去した登録軌跡は復帰することができません。十分に確認してから入れ替えや消去をしてください。

登録した軌跡を地図上に表示する

❶

❷ ナビゲーション

❸ 登録地の編集・消去

❹ 登録軌跡

❺ 軌跡を選ぶ

❻ 終了

・ 軌跡を編集すると、自動的に ● ON が点灯します。地図上に軌跡を表示しない場合は、再度選んで ● ON を消灯させてください。
・ ● ON が点灯しているときに項目を選んでも、● ON が消灯するだけで編集画面には切り替わりません。

知識

- 登録軌跡は50km、現在地までの軌跡は100kmまで表示されます。
- 軌跡を表示していなくても、現在地までの軌跡は記憶されています。記憶されている軌跡は100kmまでです。

回避エリアの登録と編集

回避エリアとは、工事や通行止め、渋滞が多いところなど、走行するのを避けたい場所(道路)のことです。

あらかじめ回避エリアを登録しておくと、ルート探索のときにそのエリアを迂回するルートを探してルートガイドを行います。また、登録した回避エリアは編集することもできます。回避エリアは5ヶ所まで登録できます。

知識

- 車種により、登録した回避エリアをインテリジェントキーごとに呼び出すことができます。

回避エリアを登録する

2 ナビゲーション

3 登録地の編集・消去

4 回避エリア

5 新規登録

6 場所を検索する

7 終了

登録された回避エリアは、地図上にアイコンで表示されます。

知識

- すでに5ヶ所登録されている場合は、回避エリアを登録することができません。登録されている回避エリアを消去し、登録件数を5件未満にしてから、再度回避エリアの登録をしてください。
- 回避エリアを登録する前に名称の変更や位置の修正などの設定ができます。また、すでに登録されている回避エリアの編集を行うこともできます。

回避エリアを編集する・・・p.3-18

回避エリアを編集する

❶
❷ ナビゲーション
❸ 登録地の編集・消去
❹ 回避エリア
❺ 回避エリアを選ぶ
❻ 項目を選ぶ
以下の項目を選んで編集することができます。

名称変更	回避エリアの名称を変更することができます。 回避エリアの名称を変更する・・・p.3-19
位置を修正	回避エリアの位置を修正します。 回避エリアの位置を修正する・・・p.3-19
エリアサイズ変更	回避エリアの範囲を設定します。 回避エリアの範囲を設定する・・・p.3-19
有料道回避	回避エリア内を通る有料道路を回避するか設定します。 回避エリア内の有料道路を設定する・・・p.3-20
消去	登録した回避エリアを消去します。 回避エリアを消去する・・・p.3-20
終了	編集内容を決定し、前の画面に戻ります。

知識

- 新規登録 を選ぶと、新規に回避エリアを登録することができます。

回避エリアを登録する・・・p.3-17

■ 回避エリアの名称を変更する

回避エリアの名称は、選んだ地点の名称が登録されています。名称は変更することができます。

❶

❷ 名称を入力し、終了

■ 回避エリアの位置を修正する

地図を動かして、回避エリアの位置を修正することができます。

❶ 位置を修正

❷ 位置に＋を合わせ、

■ 回避エリアの範囲を設定する

回避エリアの範囲は５段階に切り替えることができます。

❶ エリアサイズ変更

❷

❸ 終了

- 回避エリアの範囲を設定しているときに、地図の縮尺を変更することができます。

地図の縮尺を変える・・・p.2-8

さあ、はじめましょう！
ナビ（目的地・ルートガイド）
ナビ（登録・設定）
オーディオ／ビジュアル
後席操作★
電話・データ通信
情報を見る
詳細機能の設定
ナビ連動機能★
音声操作
地図更新
付録 さくいん

■ 回避エリア内の有料道路を設定する

ルート検索をするときに、回避エリア内を通る有料道路を使用するか設定できます。

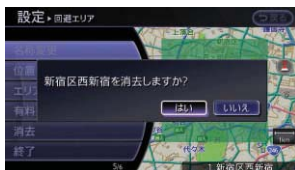
1

ON が点灯または消灯し、設定されます。

ON（点灯）	回避エリアが緑になり、回避エリア内の有料道路も回避する設定になります。
ON（消灯）	回避エリアが青になり、回避エリア内の有料道路を回避しない（利用する）設定になります。

■ 回避エリアを消去する

選んだ回避エリアを消去することができます。

2

選んだ回避エリアが消去されます。

知識

- 一度消去した回避エリアは復帰することができません。十分に確認してから消去してください。

登録地やルートを一括で消去する

登録した場所やルートなどは一括で消去することができます。

1

2 ナビゲーション

3 登録地の編集・消去

4 登録の消去

設定 ▸ 登録地の編集・消去
登録ルート
登録軌跡
回避エリア
登録の消去
登録情報の移し替え
登録した場所や走行軌跡などを消去できます

5 項目を選ぶ

6 はい

選んだ項目が消去されます。

以下の項目を選んで設定することができます。

自宅の消去	自宅の登録を消去します。
登録地の一括消去	登録した場所をすべて消去することができます。
登録ルートの一括消去	登録したルートをすべて消去することができます。
現在地までの軌跡消去	現在地までの軌跡を消去することができます。
登録軌跡の一括消去	登録した軌跡をすべて消去することができます。
学習ルートのリセット	学習ルート機能(自宅周辺学習機能)で記憶したルートをリセットします。
回避エリアの一括消去	登録した回避エリアをすべて消去することができます。
目的地履歴の消去	最近の行き先全件消去、最近の行き先1件消去、前回出発地消去から選んで消去することができます。

知識

- 一度消去した場所やルートなどは復帰することができません。十分に確認してから消去してください。
- 設定 → ナビゲーション → 登録情報の消去からでも、登録項目を消去することができます。
- 設定 → ナビゲーション → 目的地履歴の消去からでも、履歴を消去することができます。

登録情報の移し替えをする

登録情報（自宅と登録地）をUSBメモリに移し替えることができます。またUSB メモリに保存した登録情報を本機に取り込むことができます。

USBメモリの接続位置は、車種により設置場所が異なります。

USBメモリの接続位置・・・p.12-31

USBメモリに登録情報を保存する

❶ USBメモリを接続する

❷

❸ ナビゲーション

❹ 登録地の編集・消去

❺

❻

❼ 登録情報を選ぶ

❽

USBメモリに登録情報が保存されます。

アドバイス

- USBメモリに登録情報を保存しているときにUSBメモリを抜いたり、電源ポジションを変えないでください。

知識

- 登録ルート、登録軌跡、回避エリアの登録情報は保存できません。
- USBメモリの中にすでに登録情報が保存されている場合は、確認メッセージが表示されます。

USBメモリから登録情報を取り込む

❶ USBメモリを接続する

❷

❸ ナビゲーション

❹ 登録地の編集・消去

❺ 登録情報の移し替え

❻ USBから登録情報を取り込む

❼ 登録情報を選ぶ

❽ 取り込む

USBメモリから登録情報が取り込まれます。

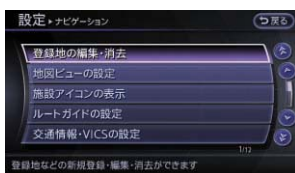
アドバイス

- USBメモリから登録情報を取り込んでいるときにUSBメモリを抜いたり、電源ポジションを変えないでください。
- USBメモリから登録情報を取り込むと、本機にある登録情報に追加されます。
- 登録地は最大300件まで登録することができます。最大件数を超えるとメッセージが表示されますので、登録されている情報を消去し、再度取り込みを行ってください。

ナビ詳細機能を設定する

ナビを使いやすくするために、地図画面やルートガイドなどをより詳細に設定をすることができます。

2 ナビゲーション

3 項目を選ぶ

以下のナビに関する詳細な設定をすることができます。

項目	参照
登録地の編集・消去	登録地を編集・消去する・・・p.3-26
地図ビューの設定	地図表示を設定する・・・p.3-27
施設アイコンの表示	施設アイコンを表示する／消す・・・p.3-28
ルートガイドの設定	ルートガイドの設定をする・・・p.3-29
交通情報・VICSの設定	VICSの設定をする・・・p.3-30
ルート探索条件の設定	ルートの探索条件を変更する・・・p.2-90
セーフティガイドの設定	セーフティガイドを設定する・・・p.3-31
あいさつ・安全運転音声の設定	あいさつ・安全運転音声を設定する・・・p.3-38
その他の設定	その他のナビ設定をする・・・p.3-39
登録情報の消去	登録情報を消去する・・・p.3-43
目的地履歴の消去	目的地の履歴を消去する・・・p.3-44
設定を初期状態に戻す	ナビの設定を初期状態にする・・・p.3-45

知識

- 車種により、それぞれ設定したナビ詳細機能をインテリジェントキーごとに呼び出すことができます。

ショートカットメニューを使う

よく使う機能は設定のトップ画面にある、ショートカットメニューで設定することができます。

ショートカットメニューを選ぶと、以下の地図表示を設定することができます。

ビュー切替	スタンダードビューとバードビューの切り替え、2画面の設定をすることができます。 地図表示を設定する・・・p.3-27
施設アイコン	ガソリンスタンドやコンビニなどの施設アイコンの地図上への表示／非表示を設定します。 施設アイコンを表示する／消す・・・p.3-28
VICS	渋滞情報やVICSアイコンの地図上への表示／非表示を設定します。 地図上のVICS表示を設定する・・・p.7-35

さあ、はじめましょう！
ナビ（目的地・ルートガイド）
ナビ（登録・設定）
オーディオ／ビジュアル
後席操作★
電話・データ通信
情報を見る
詳細機能の設定
ナビ連動機能★
音声操作
地図更新
付録さくいん

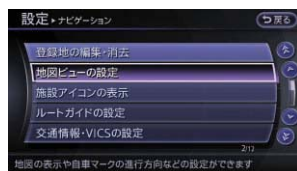
登録地を編集・消去する

検索した場所やルートなどを登録することができます。登録した場所やルートなどは編集をすることもできます。

1
2 ナビゲーション
3 登録地の編集・消去
4 項目を選ぶ
以下の設定を行うことができます。

項目	参照
自宅	自宅を登録する・・・p.3-2
登録地	場所を登録する・・・p.3-3
登録ルート	ルートの登録と編集・・・p.3-12
登録軌跡	軌跡の登録と編集・・・p.3-14
回避エリア	回避エリアの登録と編集・・・p.3-17
登録の消去	登録地やルートを一括で消去する・・・p.3-21
登録情報の移し替え	登録情報の移し替えをする・・・p.3-22

地図表示を設定する

地図やガイド画面の表示などを設定できます。

4 **項目を選ぶ**

地図表示は、以下の設定をすることができます。

地図ビュー切替	地図の表示を切り替えることができます。 **地図ビューを変える･･･p.2-9**
常時表示設定	ガイド画面の表示を設定します。 **ガイド画面を設定する･･･p.2-67**
ハイウェイモード設定	高速道路の表示を設定します。 **ハイウェイモードを設定する･･･p.2-71**
地図表示設定	地図の表示や地図上に表示されるマークなどを設定します。 **地図表示を設定する･･･p.2-9**

施設アイコンを表示する／消す

地図上にガソリンスタンドなどの施設アイコンを表示することができます。

❶

❷ ナビゲーション

❸ 施設アイコンの表示

❹ 施設ジャンルを選ぶ

● ON が点灯し、地図上に施設アイコンが表示します。

設定した施設アイコンの表示は、地図上に以下のように表示されます。

施設アイコン

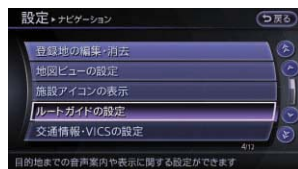
知識

- 施設アイコンは複数選択して、表示させることができます。
- 地図の縮尺レベルが2km以上のときは、施設アイコンは地図上に表示されません。
- 特定企業の施設アイコンのみを表示させるには、それぞれのジャンルで特定企業の施設アイコンのみを表示したい場合は、同じ画面にある 詳細 を選択し、表示される企業のリストから選択します。
- 企業ロゴマークを個別に選んでいるときに、 ブランド全て の表示灯を点灯させると、選んだ施設ジャンルの全てのアイコンが表示されます。 ブランド全て の表示灯を消灯させると、点灯前の状態に戻ります。

ルートガイドの設定をする

目的地までのルートガイドを使いやすくするための詳細な設定をすることができます。

❷ ナビゲーション

❸ ルートガイドの設定

❹ **項目を選ぶ**

ルートガイドは、以下の設定をすることができます。

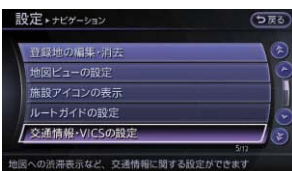
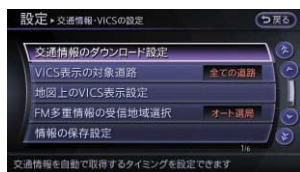
ガイド音量	ルートガイドの音量を設定します。 **ルートガイド音量を設定する･･･p.2-100**
ガイド・メッセージ音声	音声ガイドなどのON/OFFを設定します。 **音声ガイドのON/OFFを設定する･･･p.2-100**
ルートガイド音声の詳細設定	交差点などのルートガイドの音声の回数や案内するタイミングを設定します。 **ルートガイド音声の詳細を設定する･･･p.2-100**
拡大図設定	交差点や高速道路の入口、分岐などの拡大図の表示方法を設定します。 **拡大図案内を設定する･･･p.2-103**
到着予想時刻の表示切替	到着予想時刻の表示を目的地か経由地に設定します。 **到着予想時刻の表示を切り替える･･･p.2-106**
その他の設定	方面看板、通過交差点情報、到着予想時刻などについて設定します。 **その他のルートガイド設定をする･･･p.2-107**

VICSの設定をする

VICSの各種機能を設定します。

❶

❷ ナビゲーション

❸ 交通情報・VICSの設定

❹ 項目を選ぶ

VICSは、以下の設定をすることができます。

交通情報のダウンロード設定	最速ルート探索の設定をする・・・p.2-91
VICS表示の対象道路	VICS表示の対象道路を設定する・・・p.7-35
地図上のVICS表示設定	地図上のVICS表示を設定する・・・p.7-35
図形情報の割込み	VICS（ビーコン）対応キット◎が接続されているときのみ表示されます。 図形情報の割り込み表示を設定する◎・・・p.7-36
図形情報の割込み時間	VICS（ビーコン）対応キット◎が接続されているときのみ表示されます。 図形情報の割り込み時間を設定する◎・・・p.7-36
FM多重情報の受信地域選択	FM多重情報の受信地域を選択する・・・p.7-37
情報の保存設定	情報の保存時間を設定する・・・p.7-38
プローブ情報設定	プローブ情報を設定する・・・p.7-38

セーフティガイドを設定する

高速道路での合流ガイドなど、安全運転のための各種ガイドを設定します。

1
2 ナビゲーション
3 セーフティガイドの設定
4 項目を選ぶ
セーフティガイドは、以下の項目を設定することができます。
※車種・仕様により設定できる項目は異なります。

項目	説明
合流ガイド	高速道路で合流地点に近づいたときに、音声と合流のマーク表示で案内します。 **合流ガイドを設定する・・・p.3-32**
踏み切りガイド	踏み切りに近づいたとき、音声と踏み切りのマーク表示で案内します。 **踏み切り案内を設定する・・・p.3-33**
小学校付近での安全運転ガイド	小学校に近づいたときに、車の速度、ブレーキ、アクセルの状態に応じて音声と学校のマーク表示で案内します。 **小学校付近での安全運転ガイドを設定する・・・p.3-34**
出会い頭・一時停止・信号機の注意ガイド◎	交差点や信号機に近づいたときに、音声と標識やマーク表示で案内します。VICS（ビーコン）対応キット◎接続時のみ表示します。 **出会い頭・一時停止・信号機の注意ガイドを設定する★◎・・・p.3-36**
カーブ注意ガイド★	カーブに近づいたときに、車の速度に応じて音声で注意を促します。 **カーブ注意ガイドを設定する★・・・p.3-34**
高速道路での逆走報知★	高速道路で逆走してしまったときに、音声と警告のマーク表示で案内します。 **高速道路の逆送報知を設定する★・・・p.3-35**

次ページへつづく▶

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

知識

- 下記のような条件等の場合には、画面表示、音声ガイドしないことや、ガイド内容が実際の状況と異なることがあります。常に実際の交通状況や交通規則・標識などに従って運転してください。
  - 自車位置が正しく表示されていないとき
  - 表示している地図と実際に走行中の道路状況が異なるとき

合流ガイドを設定する

1 合流ガイド

ON が点灯して、合流ガイドが設定されます。

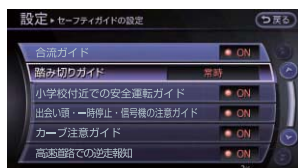
合流地点に近づくと、高速道路上に合流マークが表示され、音声ガイドをします。

知識

- ルートを設定していないときは、合流ガイドが設定されていても音声ガイドはされません。

踏み切り案内を設定する

1 踏み切りガイド

2 項目を選ぶ

ON が点灯して、踏み切りガイドが設定されます。

踏み切りガイドは、以下の項目を設定することができます。

表示しない	踏み切り予告の案内およびマーク表示をしません。
ガイド中に表示する	ルートガイドを行っているときのみ案内およびマーク表示します。
常時表示する	踏み切り予告を常時案内およびマーク表示します。

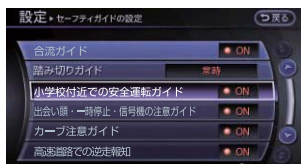
踏み切りに近づくと、地図上に踏み切りマークが表示され、音声ガイドをします。

踏み切りマーク

知識

- 案内した踏み切りを通過すると、地図上に表示されたマークは自動的に消えます。

小学校付近での安全運転ガイドを設定する

1 小学校付近での安全運転ガイド

ON が点灯して、小学校付近での安全運転ガイドが設定されます。

小学校付近走行中に、速度、ブレーキ・アクセルの状態に応じて画面表示と音声でガイドします。

カーブ注意ガイドを設定する★

本機の地図データをもとに前方のカーブの大きさと、車の速度に応じて、音声でカーブをガイドし、運転者に注意を促します。

1 カーブ注意ガイド

ON が点灯して、カーブ注意ガイドが設定されます。

⚠ 注意

- カーブ注意ガイドは状況によって、ガイドしないことやガイドの内容が実際の状況と異なることがあります。法定速度を守り、安全にカーブを走行してください。

高速道路の逆走報知を設定する★

1 高速道路での逆走報知

ON が点灯して、高速道路での逆走報知が設定されます。

高速道路で逆走してしまったときに、画面表示と音声でお知らせし、運転者に注意を促します。

現在地 または、戻る を押すと表示を解除できます。

⚠ 注意

- 高速道路での逆走報知機能は状況によって、報知しないことや報知の内容が実際の状況と異なることがあります。実際の道路状況を確認のうえ、安全に走行してください。
- 高速道路上で逆走をしてしまった場合は安全を確保したうえで、高速道路上に設置された非常電話等で指示を受けるようにしてください。

知識

- 下記のような条件等の場合には、画面表示、音声で報知しないことや、報知内容が実際の状況と異なることがあります。
  - 走行条件が複雑な都市高速道路のインターチェンジ付近における逆走
  - 周囲に分岐・合流のない本線道路上のUターン
  - ダッシュボードの上に物を置いた等GPS信号が受信できない場合
  - トンネルなどの遮蔽によりGPS信号が受信できない場合
  - 高架橋下や高層ビル群地帯などGPS信号が正しく受信できない場合
  - 旋回、切り返し、その他の走行条件等により、ナビゲーションが正しい道路に自車位置を表示できない場合
  - 地図画面に表示されない道路や新設された道路、改修などにより形状が変わった道路を走行の場合

さあ、はじめましょう！
ナビ（目的地・ルートガイド）
ナビ（登録・設定）
オーディオ／ビジュアル
後席操作★
電話・データ通信
情報を見る
詳細機能の設定
ナビ連動機能★
音声操作
地図更新
付録さくいん

出会い頭・一時停止・信号機の注意ガイドを設定する★◎

出会い頭・一時停止・信号機の注意ガイドの表示を設定できます。この機能は、VICS（ビーコン）対応キット◎の接続が必要です。道路上にDSSS（Driving Safety Support Systems）用の光ビーコンが設置されている場合に、出会い頭、一時停止および信号機の情報を受信すると、走行状況や交通環境に応じて、音声と画面表示で注意ガイドをします。

⚠ 注意

- 注意ガイドの必要性は、ナビゲーションシステムで判断しているため、必ずしも常にガイドするものではありません。

 出会い頭・一時停止・信号機の注意ガイド

ONが点灯して、出会い頭・一時停止・信号機の注意ガイドが設定されます。設定がONのときにVICS（ビーコン）対応キット◎がDSSS用光ビーコンとの通信ができるようになり、注意ガイドができる状態になります。

知識

- **DSSSとは？**

  DSSSはDriving Safety Support Systemsの略です。道路とクルマが連携し（路車協調）、交通事故の低減を目指すシステムで、警察庁とその所管法人である社団法人新交通管理システム（UTMS）協会が推進しているプロジェクトです。DSSS用光ビーコンによるサービスは、2010年7月時点では開始しておりません。DSSS用光ビーコンの設置個所は、運用開始前までに警察から公表される予定です。
- 下記のような条件等の場合には、画面表示、音声ガイドしないことや、ガイド内容が実際の状況と異なることがあります。**常に実際の交通状況や交通規則・標識などに従って注意してください。**
  - VICS（ビーコン）対応キット◎の上に物を置いたり、窓が汚れたりしていて、DSSS用光ビーコンとの赤外線通信が遮られた場合。
  - DSSS用光ビーコンが木の葉や雪などの付着により遮られた場合。
  - DSSS用光ビーコンの受光部に太陽光などが入射した場合。
  - DSSS用光ビーコンの通信エリアに駐停車車両があり、通信できない場合。
  - DSSS用光ビーコンの機器メンテナンス作業などによって、通信できない場合。
  - DSSS用光ビーコンに誤作動、異常、故障などがあり、誤った情報が車両に提供された場合。
  - 前方のわき道車両や信号待ち車両の存在を検出する路上に設置したセンサーが、環境条件変化等によって、検出機能が低下し、車両の未検出や誤検出が発生する場合。
  - DSSS用光ビーコンを通過してから、ガイド対象地点に進むまでに、わき道車両や信号待ち車両の状況が変化し、提供された検知情報が実際の交通状況と異なる場合。

走行中に速度、ブレーキ、アクセルの状態に応じて、以下の注意を音声と画面表示でガイドします。

① **前方わき道車両**
優先道路を走行中に、出会い頭事故の多い見通しの悪い交差点で、見えない位置に車両がいる場合

② **前方一時停止**
優先道路でない道路を走行中に、出会い頭事故の多い見通しの悪い交差点の一時停止の標識を見落として、そのまま走行しようとしている場合

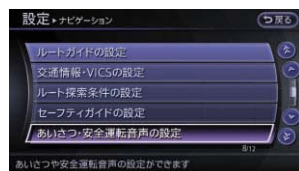
③ **前方信号機／前方信号待ち車両**
信号機が見づらいなどで赤・黄信号または信号待ちをしている車両を見落として、そのまま走行しようとしている場合

あいさつ・安全運転音声を設定する

ナビゲーションシステムを起動したときに、メッセージを表示します。

❶

❷ ナビゲーション

❸ あいさつ・安全運転音声の設定

❹ **項目を選ぶ**

● ON が点灯し、メッセージが表示されるように設定されます。

以下の設定をすることができます。

あいさつ・日付	日付や時間帯に応じたあいさつを表示します。 例：昼「こんにちは。○月○日○曜日です。」
安全運転メッセージ	安全に関するメッセージを表示します。 例：昼「今日も安全運転で行きましょう。」

知識

- 日付のお知らせは1日1回、あいさつは朝・昼・夜の各時間帯で最初の起動時のみ行います。
- 安全運転音声は、昼の最初の起動時に、飲酒運転防止音声は金、土、日曜日の夜の最初の起動時に行います。

その他のナビ設定をする

ナビを使用するのに便利な設定をすることができます。

1

2 ナビゲーション

3 その他の設定

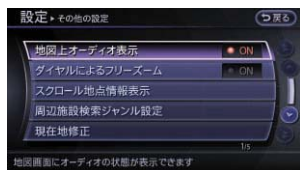
4 項目を選ぶ

以下の項目を設定することができます。

地図上オーディオ表示	地図画面にオーディオの状態を表示することができます。 オーディオの作動状態を表示する・・・p.3-40
ダイヤルによるフリーズーム	センターダイヤル操作でのフリーズーム機能を設定することができます。 ダイヤルによるフリーズームを設定する・・・p.3-40
スクロール地点情報表示	カーソル（⊕）を合わせた地点の情報を表示することができます。 地図上の情報を見る・・・p.3-41
周辺施設検索ジャンル設定	よく行く施設のジャンルをリストに設定することができます。 周辺施設検索のジャンルを変更する・・・p.3-42
現在地修正	現在地の位置を修正することができます。 現在地の位置を修正する・・・p.3-42

オーディオの作動状態を表示する

地図画面にラジオやCDなどのオーディオの作動状態を表示することができます。

1 地図上オーディオ表示

ON が点灯し、オーディオ表示が設定されます。

オーディオの作動状態は、以下のように地図画面に表示されます。

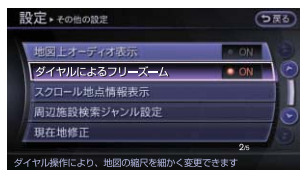
● オーディオの作動状態を表示

地図画面の下部に表示されます。

● オーディオの作動状態を非表示

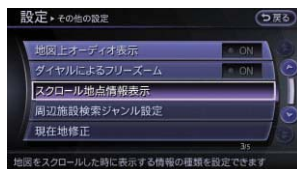
オーディオの作動状態の部分がなくなり、地図画面がいっぱいに表示されます。

ダイヤルによるフリーズームを設定する

1 ダイヤルによるフリーズーム

ON が点灯し、ダイヤルによるフリーズームが設定されます。

地図上の情報を見る

地図を動かして、カーソル（⊕）を合わせた地点の情報を表示することができます。

❶ スクロール地点情報表示　❷ 項目を選ぶ

● ON が点灯し、地点情報が表示できるように設定されます。

カーソル（⊕）を合わせたとき、以下の地点の情報を表示することができます。

登録地アイコン情報	登録地の名前を表示します。
VICSアイコン情報	VICSの地図情報を表示しているとき、地図情報記号のさらに詳細な情報を表示します。 **VICS地図情報の見かた…p.7-18**
行き先アイコン情報	行き先の名前を表示します。
ビル・テナント情報	市街地図でビルの名称を表示します。
経度・緯度情報	カーソル（⊕）の中心の経度緯度を表示します。
マップコード情報	カーソル（⊕）の中心のマップコードを表示します。
CARWINGSアイコン情報	カーウイングスからの取得情報を表示します。

周辺施設検索のジャンルを変更する

ガソリンスタンドやコンビニエンスストアなどのよく使用する施設のジャンルをリストに設定することができます。

1. 周辺施設検索ジャンル設定

2. 変更したい施設ジャンルを選ぶ

3. 設定したい施設ジャンルを選ぶ

知識

- 施設ジャンルによっては、さらに詳細な施設ジャンルを選ぶ場合があります。
- 変更した周辺施設のリストは、周辺施設を検索するときの施設ジャンルになります。
- 周辺施設の検索リストを元の状態に戻したいときは、設定を初期状態に戻すを選ぶと、元の検索リストになります。

現在地の位置を修正する

自車位置（現在地）を修正したいときは、地図を動かして修正します。

1. 現在地修正

2. 現在地に⊕を合わせ、決定

3. 方向を決め、決定

知識

- **自車位置について**
  自車位置の表示は、場所や走行条件によってずれることがありますが、故障ではありません。しばらく走行を続けると、正常な表示に戻ります。しばらく走行しても自車位置が正しい場所を表示しないときは、手動で自車位置を修正してください。

現在地表示について・・・p.12-2

登録情報を消去する

登録した場所やルートなどは一括で消去することができます。

1

2 ナビゲーション

3 登録地の編集・消去

4 登録の消去

5 項目を選ぶ

6 はい

選んだ項目が消去されます。

以下の項目を選んで設定することができます。

自宅の消去	自宅の登録を消去します。
登録地の一括消去	登録した場所をすべて消去することができます。
登録ルートの一括消去	登録したルートをすべて消去することができます。
現在地までの軌跡消去	現在地までの軌跡を消去することができます。
登録軌跡の一括消去	登録した軌跡をすべて消去することができます。
学習ルートのリセット	学習ルート機能（自宅周辺学習機能）で記憶したルートをリセットします。
回避エリアの一括消去	登録した回避エリアをすべて消去することができます。
目的地履歴の消去	最近の行き先全件消去、最近の行き先1件消去、前回出発地消去から選んで消去することができます。

知識

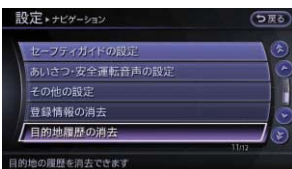
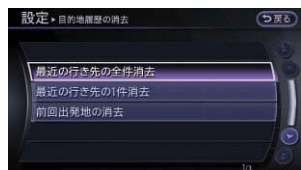
- 一度消去した場所やルートなどは復帰することができません。十分に確認してから消去してください。
- 設定 → ナビゲーション → 登録情報の消去からでも、登録項目を消去することができます。
- 設定 → ナビゲーション → 目的地履歴の消去からでも、履歴を消去することができます。

目的地の履歴を消去する

設定した目的地の履歴を消去することができます。

1

2 ナビゲーション

3 目的地履歴の消去

4 項目を選ぶ

5 はい

目的地の履歴が消去されます。

以下の目的地履歴を消去することができます。

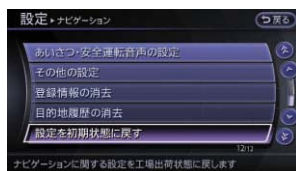
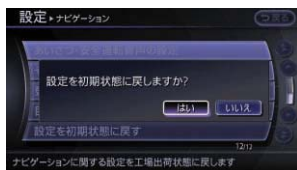
最近の行き先の全件消去	目的地の履歴をすべて消去します。
最近の行き先の１件消去	履歴リストから選んで１件ずつ消去します。
前回出発地の消去	前回の出発地を消去します。

知識

- 一度消去した履歴は復帰することができません。十分に確認してから消去してください。

ナビの設定を初期状態にする

ナビの設定を初期状態にすることができます。

3 設定を初期状態に戻す

ナビの設定が初期状態になります。

知識

- 登録した場所やルートなどは、初期状態に戻しても消去されません。

登録地やルートを一括で消去する・・・p.3-21